

水の輪混声合唱団

第42回定期演奏会

正教会聖歌

作曲 ボルトニャンスキー他

混声合唱のための

希望の轍 作詞・作曲 桑田 佳祐

編曲 信長 貴富

合唱のための6つのソング

ワクワク 作詩 谷川俊太郎

作曲 信長 貴富

混声合唱のための唱歌メドレー

ふるさとの四季 編曲 源田俊一郎

指揮 柴山 正雄
柴山 秀明
ピアノ 三平 順子

2016年7月18日 (祝・月)

開場15:00 / 開演15:30

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

(小金井市民交流センター

JR武蔵小金井駅南口)

入場料 1,000円 (全席自由 / 中学生以下無料)

※施設内にお客さま用駐車場はございません。

お問い合わせ ticket@mizunowa.net (チケット申込先)

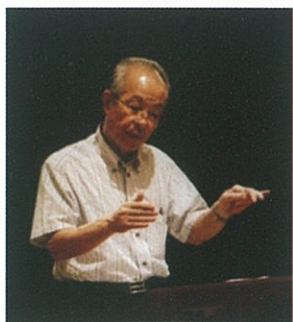
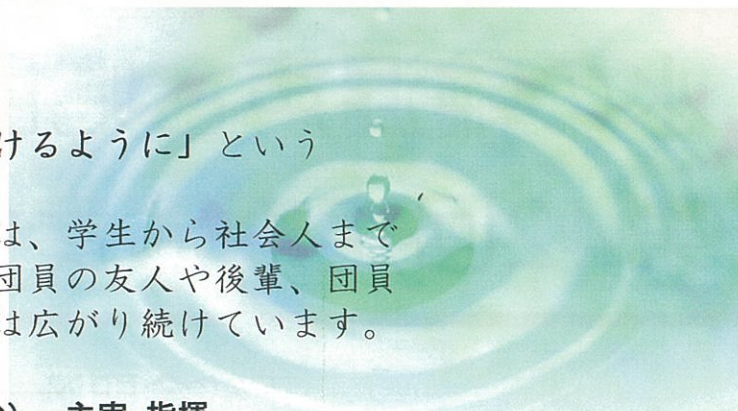
木島090-9970-7997

水の輪ホームページ <http://mizunowa.net/>

水の輪混声合唱団という名称は、

「水の輪のように、合唱の輪が広がり続けるように」という
願いを込めて名付けられました。

中学校のコーラス部から始まった水の輪は、学生から社会人まで
幅広い年齢層で構成されるようになり、団員の友人や後輩、団員
の子どもが入団するなど、今も合唱の輪は広がり続けています。



柴山 正雄 (しばやま まさお) 主宰・指揮

愛知教育大学音楽科卒業。

1961年上京。1965年頃、教鞭をとっていた小金井二中のコーラス部とその卒業生をメンバーに水の輪混声合唱団の前身を発足。1969年に転勤した三鷹三中でも合唱の普及に努め、1973年に都の連合音楽会で小金井二中と三鷹三中が合同で『第九』を演奏し大成功を収める。その仲間が「今後も一緒に歌い続けていきたい」と、1975年3月に第1回定期演奏会を開催。1983年には小平五中に転勤し、その卒業生も水の輪に加わり始める。

在職中より、都中学校音楽教育研究会副会長、北多摩中学校音楽教育研究会会長、全日本合唱教育研究会理事長を務める。

1999年、三鷹三中嘱託を最後に退職。現在、ハリストス正教会東京復活大聖堂（通称ニコライ堂）聖歌隊指揮者。



柴山 秀明 (しばやま ひであき) 指揮

国立音楽大学声楽科卒業。1996年～2001年、ミラノに留学。

オペラ、ミュージカル、コンサート、演劇等色々な舞台と様々なキャラクターを経験。

現在はオペラ活動のほかにオペレッタ、ミュージカル、役者、声優、ナレーション、CMラジオドラマ、海外ドラマ（サブリナ）、洋画吹き替え（ジョニー・デップ主演「チャーリーとチョコレート工場」、「コープスブライド」他）等、声・演技を生かした様々なジャンルのパフォーマンスに積極的に参加。ミュージカル等の企画、演出などを手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる、またタレント養成でも信頼は厚く、歌手役者、声優等へのヴォイストレーナーとしても、高い評価を得ている。

藤原歌劇団準団員。ヴォーカルスクールStudio-SheeBA主宰。

ミュージカル等の企画、演出など手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる。



三平 順子 (みひら じゅんこ) ピアノ

国立音楽大学音楽学部作曲科卒業。在学中より学内外の演奏会での委嘱作品を発表。

管弦打楽器、声楽の伴奏活動、音楽鑑賞教育で小中高校を訪問演奏。

卒業後、映画音楽・歌曲・管楽器アンサンブル等の作曲、TVCM作曲演奏、NHKドキュメンタリー番組や新設校校歌の編曲等を手掛ける。

チャペル挙式、礼拝でのパイプオルガン演奏、ディナーショー等様々なイベント、コンサートであらゆるジャンルの演奏活動をする。

パールプロデュース、レインボーアンサンブルハーモニー、カンティアーモ所属。

山野楽器、星美幼稚園ピアノ講師。

作曲を田中利光、島岡譲、小栗克裕、ピアノを田中瑤子、近藤伸子、伴奏を故ピグエ・ロジェ各師に師事。



<アクセス>

小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)

〒184-0004

東京都小金井市本町6-14-45

TEL: 042-380-8077

FAX: 042-380-8078

●JR中央線 武蔵小金井駅前(南口徒歩約1分)

●小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車徒歩約1分

※ 当施設には駐車場がありません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。